

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】令和5年9月1日(2023.9.1)

【公開番号】特開2022-166494(P2022-166494A)

【公開日】令和4年11月2日(2022.11.2)

【年通号数】公開公報(特許)2022-202

【出願番号】特願2021-71743(P2021-71743)

【国際特許分類】

H 02 J 7/00(2006.01)

10

【F I】

H 02 J 7/00 302 C

H 02 J 7/00 301 B

【手続補正書】

【提出日】令和5年8月24日(2023.8.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【0035】

図4に示すように、第4導電路42の中間電位接続部44Aは、セルユニット14Aの図示下側に配される負極端子に接続されている。ここで、セルユニット14Aの負極端子は、高圧バッテリー11の総正極及び総負極以外の複数のセルユニット14の電極端子の一例である。すなわち、セルユニット14Aの負極端子と対をなす正極端子は、高圧バッテリー11の総正極とされている。第4導電路42の中間電位接続部44Aと反対側の端部は、第2導電路22の第2システムメインリレー28と総負極接続部25との間に接続されている。第4導電路42には、第2リレー45Aが設けられている。

【手続補正2】

30

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0039

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0039】

図1に示すように、直並列切替ユニット40(第3導電路41、第4導電路42、及び第5導電路43)は、前後方向において、第1導電路21と第2導電路22との間に配置されている。第3導電路41は、メインヒューズ27の後方に配される第2リレー45Bを備える。第2リレー45Bから右方にのびるバスバーは、接続バスバー48Bとされている。接続バスバー48Bは、第2リレー45Bと、第1導電路21の総正極接続部23を有するバスバーと、を接続している。接続バスバー48Bと反対側の第3導電路41の端部は、中間電位接続部44Bとなっている。中間電位接続部44Bは、ベース部材10Aの前後方向中央部付近の外縁部から右方に突出している。中間電位接続部44Bと第2リレー45Bとの間の第3導電路41は、荒い網掛け部分で示されている。この荒い網掛け部分は、図2に示すように、中間電位接続部44Bを有する門形状の第1バスバー49と、第1バスバー49の左上端部と接続される第2バスバー50と、により構成されている。

【手続補正3】

40

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0059

50

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0059】

図6に示すように、ベース部材110Aの後側には第2導電路22が左右方向にのびて設けられている。第2導電路22は、第2システムメインリレー28と、プリチャージ回路29（プリチャージリレー30及びプリチャージ抵抗31）と、を備える。第2導電路22の右端部には、総負極接続部25と、総負極接続部25の後側に位置する接続部61Aと、が設けられている。第2導電路22の左端部には、負荷接続部24Bが設けられている。

10

20

30

40

50